

宮城県国土利用計画（第六次）の中間見直しについて

2 県土利用を巡る基本的条件の変化に係る資料

(1) 本県人口の推移について

宮城県の将来推計人口

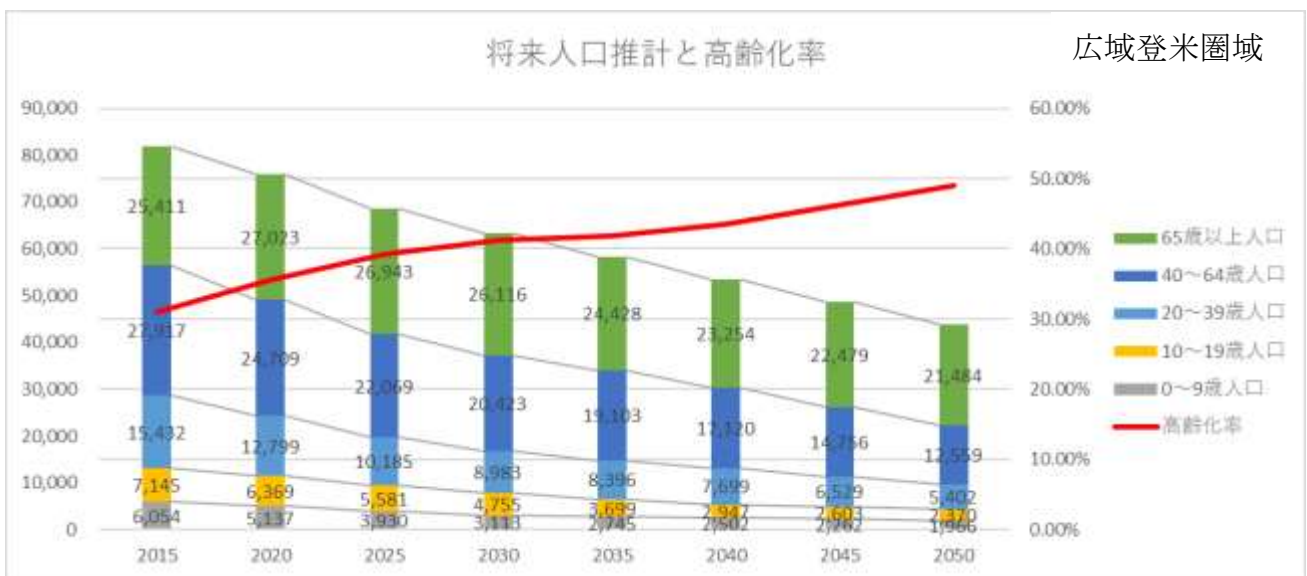
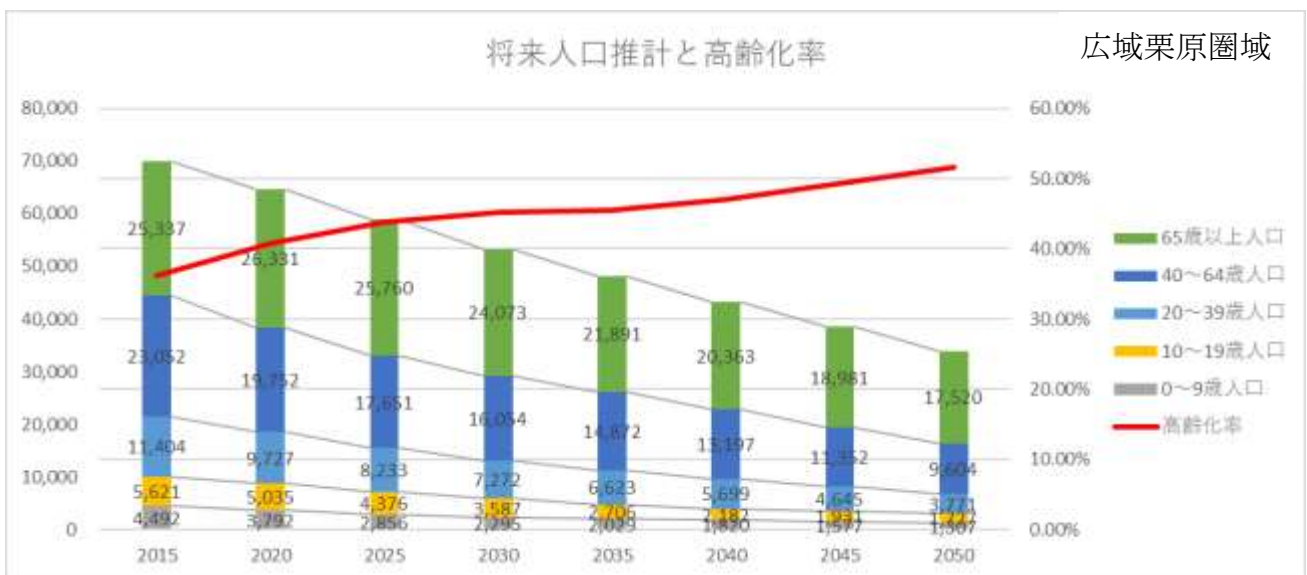
(単位:人)

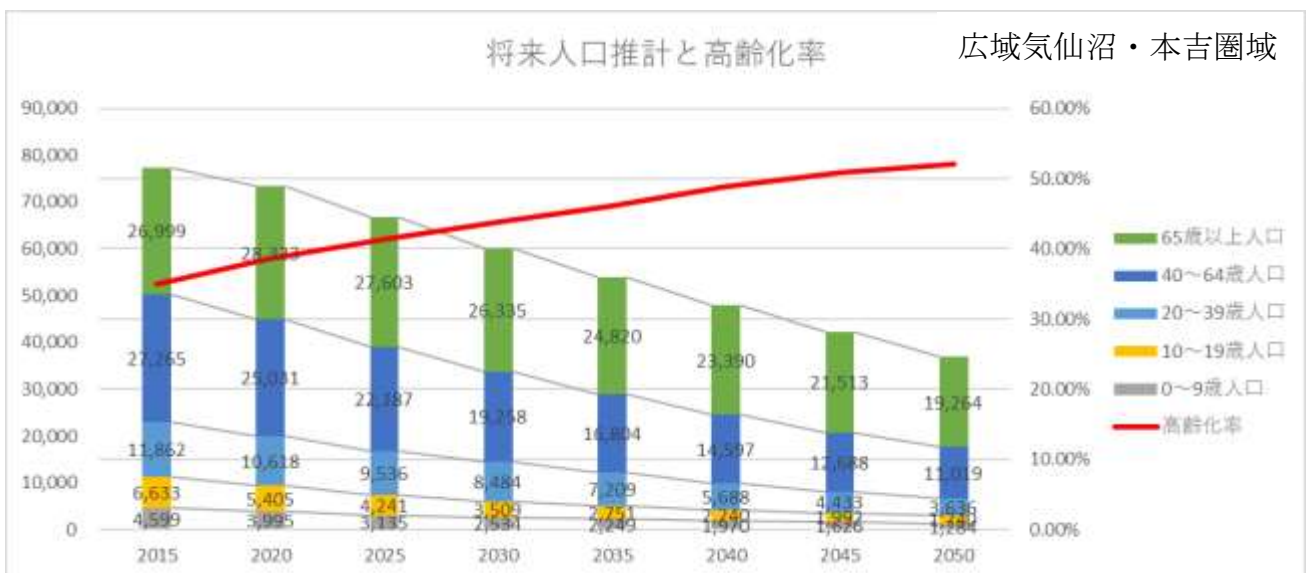
人口 広域圏名	人口				うち65歳以上人口					
	H27国勢調査	R2国勢調査	R12 (推計)	増減率 (R2→R12)	H27国勢調査		R2国勢調査		R12(推計)	
					人口	比率	人口	比率	人口	比率
仙南圏	177,192	166,529	146,402	△ 12.09%	53,458	30.17%	56,452	33.90%	56,279	38.44%
仙台圏	1,528,508	1,540,389	1,515,159	△ 1.64%	341,675	22.35%	377,240	24.49%	421,547	27.82%
大崎圏	205,925	195,353	170,852	△ 12.54%	59,179	28.74%	63,561	32.54%	63,617	37.24%
栗原圏	69,906	64,637	53,281	△ 17.57%	25,064	35.85%	26,204	40.54%	24,073	45.18%
登米圏	81,959	76,037	63,390	△ 16.63%	25,315	30.89%	26,956	35.45%	26,116	41.20%
石巻圏	193,051	185,679	162,843	△ 12.30%	56,702	29.37%	60,427	32.54%	59,060	36.27%
気仙沼・本吉圏	77,358	73,372	60,120	△ 18.06%	26,847	34.70%	28,144	38.36%	26,335	43.80%
県計	2,333,899	2,301,996	2,172,047	△ 5.65%	588,240	25.20%	638,984	27.76%	677,027	31.17%

出典:「日本の地域別将来推計人口(令和5年(2023)年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

「平成27年国勢調査」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)



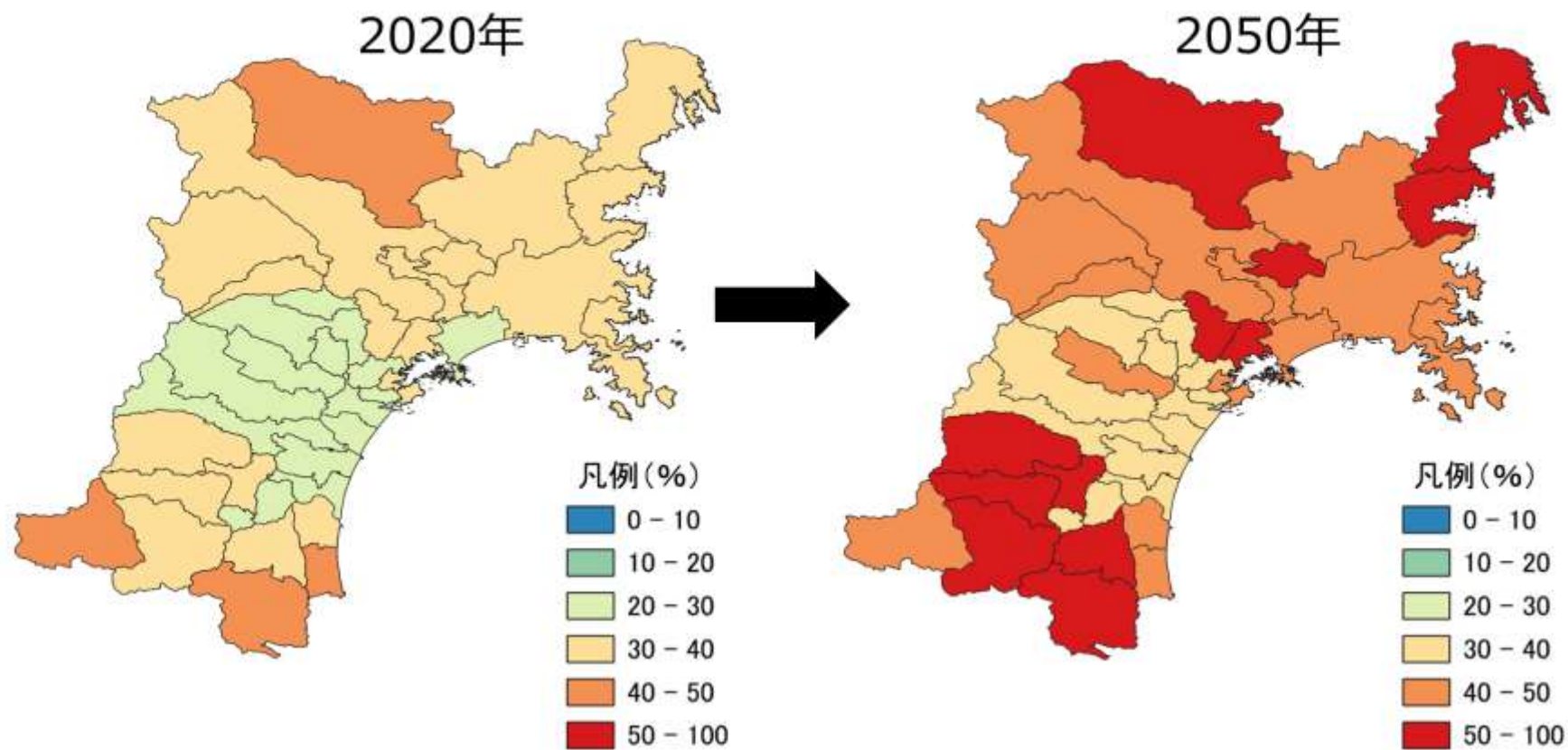




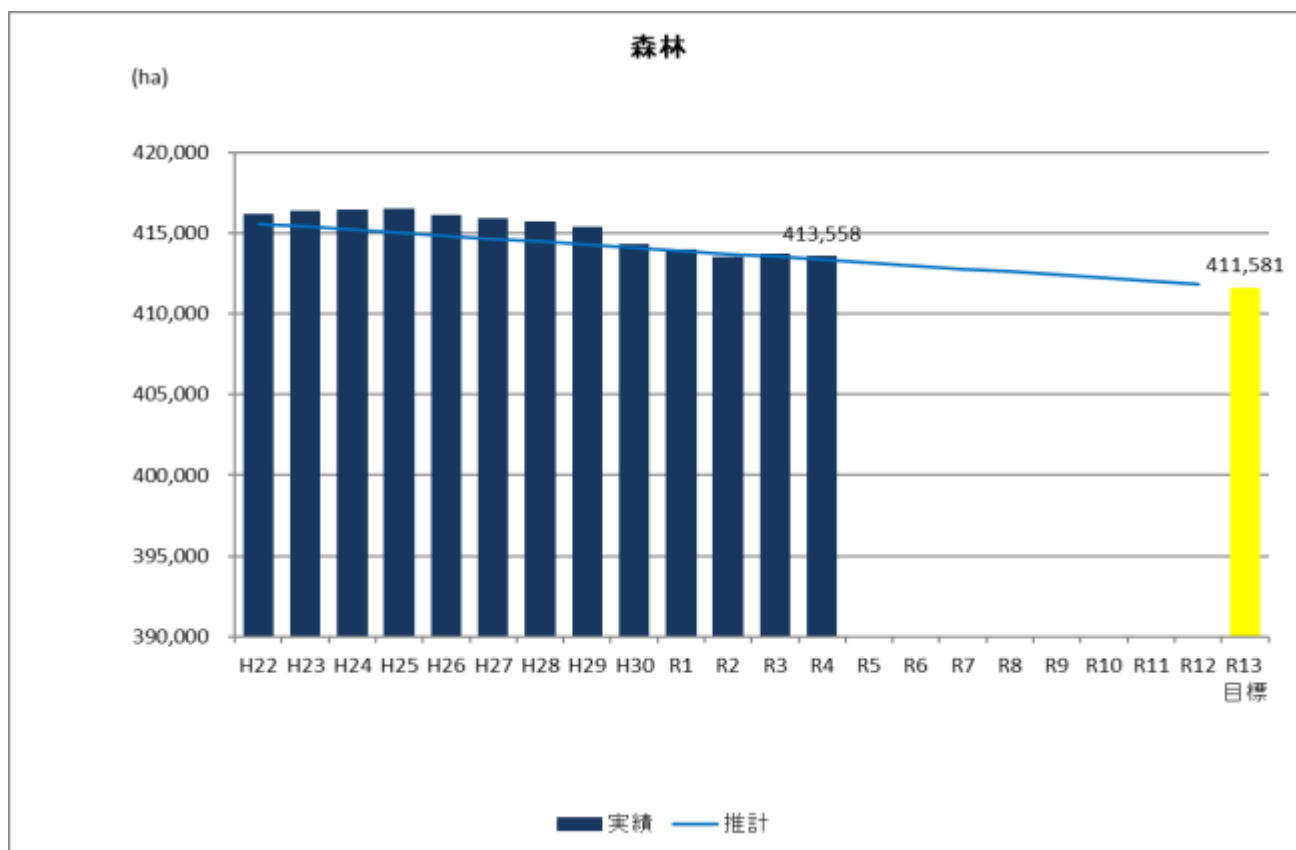
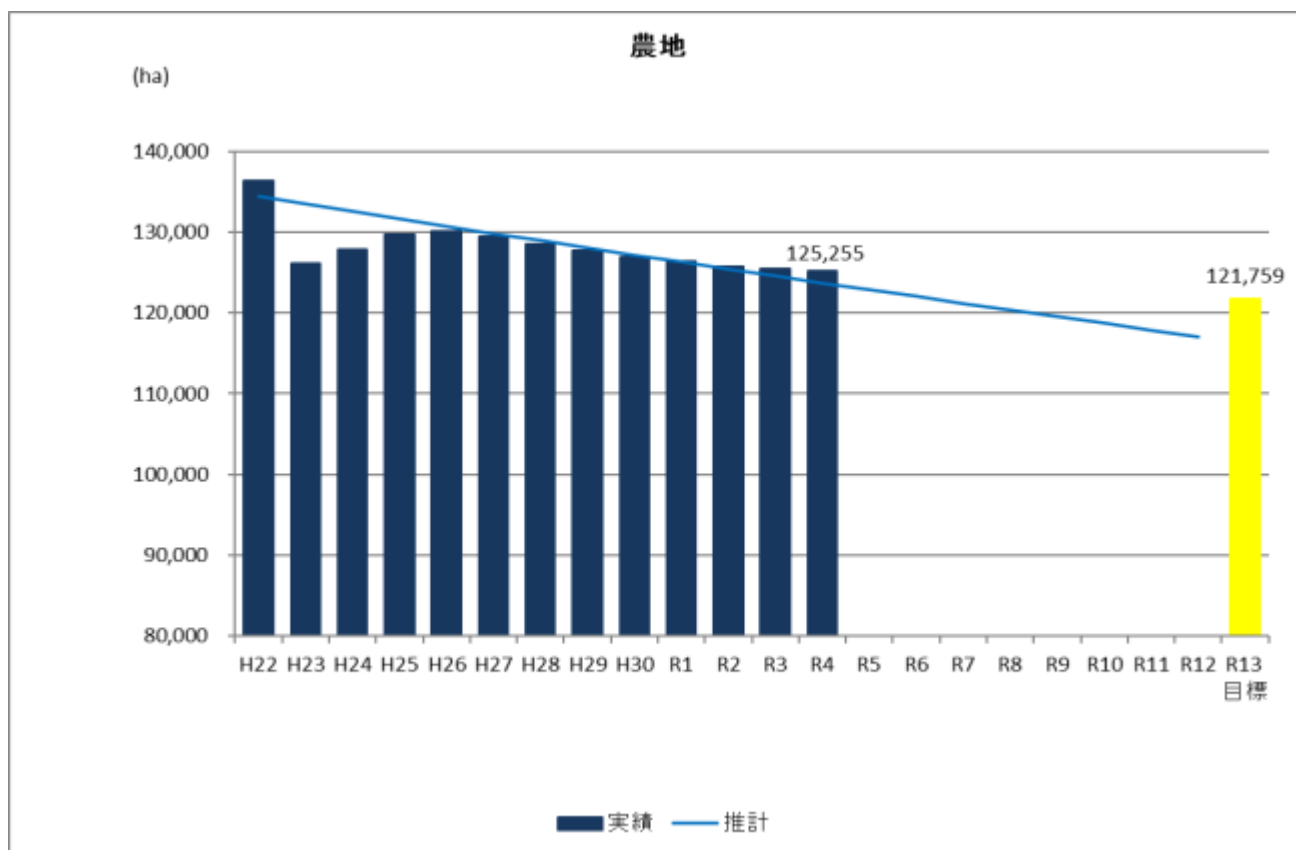
※「国立社会保障・人口問題研究所」が令和5年に公表した「日本の地域別将来推計人口」より作成

宮城県の将来高齢化率推計（2020年→2050年）

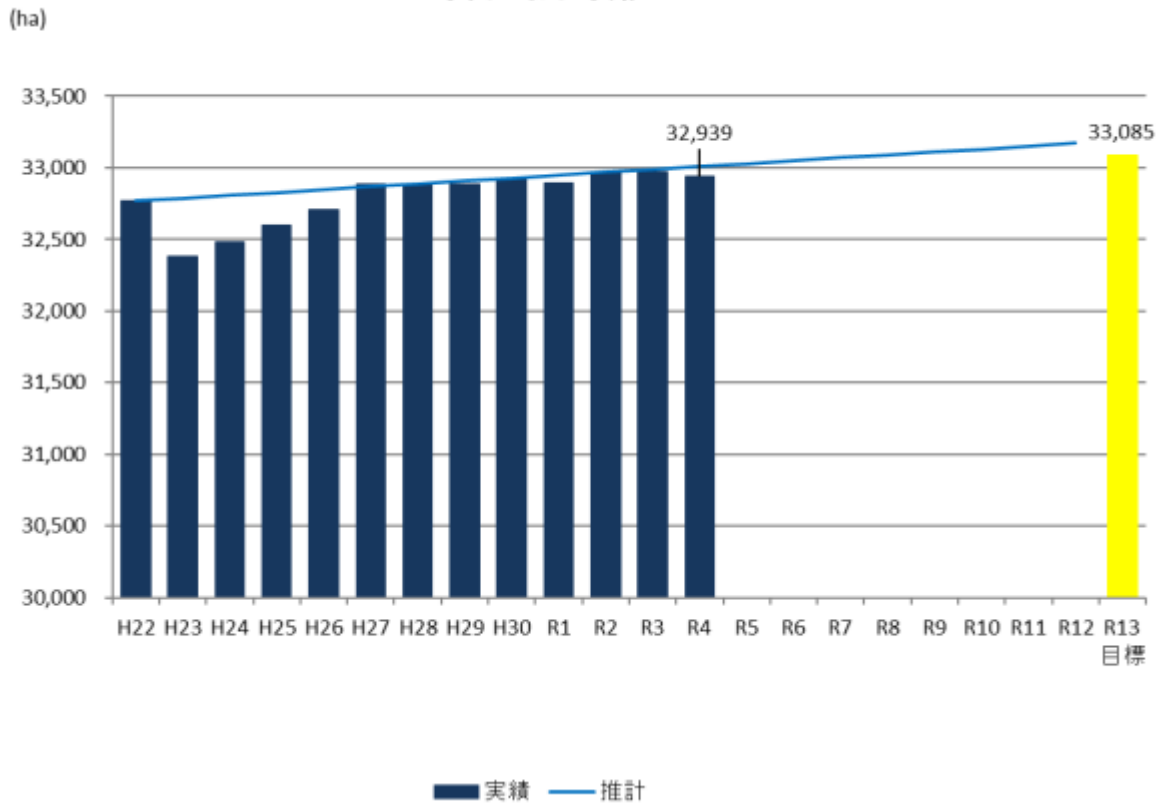
※「日本の地域別将来推計人口（令和5年（2023）年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）より



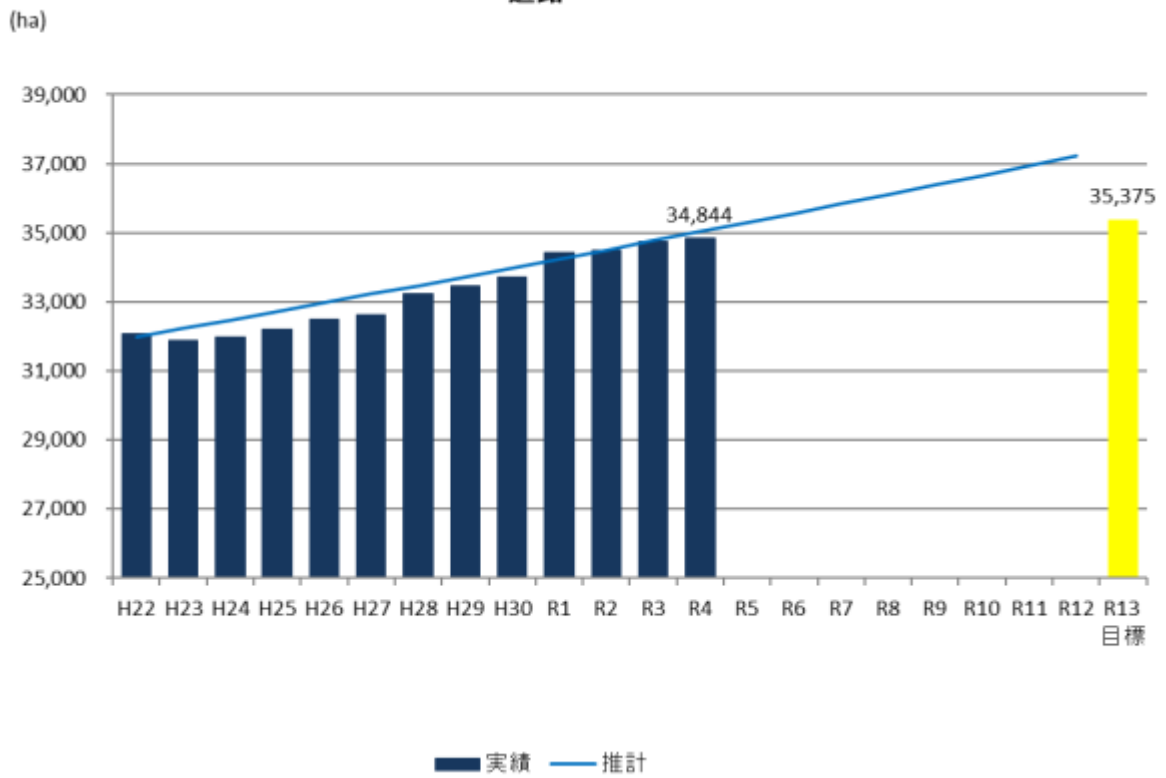
(2) 県土の利用目的に応じた区分ごとの状況について

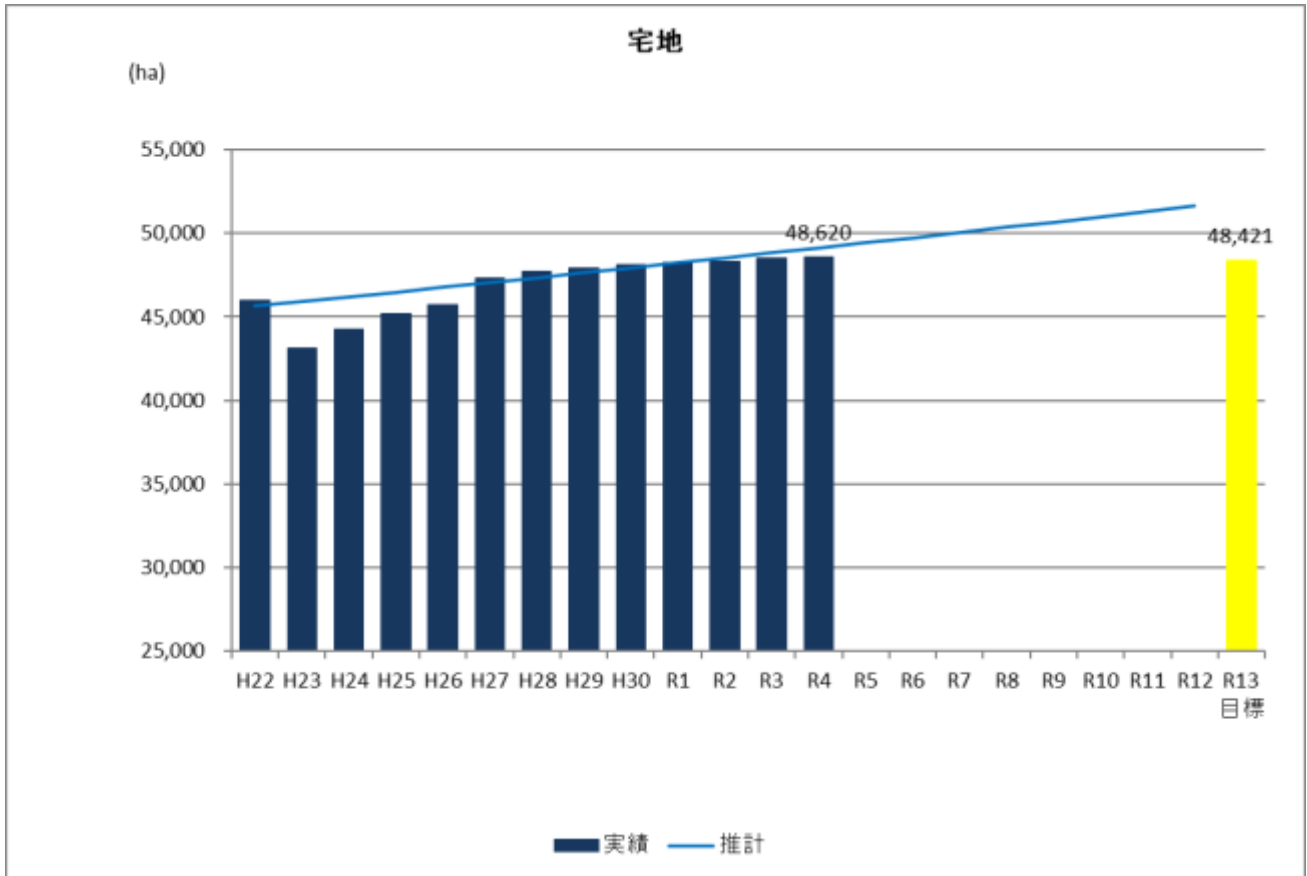


水面・河川・水路



道路





※「令和5年度土地利用の現況と施策の概要（宮城県国土利用計画管理運営資料）」より